

■試験区分 令和1年度/後期/理解度テスト2

■科目 JavaプログラミングⅡ（2年後期/選択）

■試験日

学年・組	日付	時間	教室
2年1組	1月10日（金）	5限目（16:20～17:50）	A13
2年2組	1月10日（金）	5限目（16:20～17:50）	A13

（注意1）講義の開始時刻には入室しておいてください

（注意2）該当するクラスに履修登録されている学生のみ入室を許可します

（注意3）時間割の都合上、通常講義と異なる時間と場所での試験の実施にご協力ください

（注意4）1/15の通常講義は休講として、理解度テストに振り替えます

（注意5）講義の最初に質問時間を設けますが時間通りに部屋に入室してください

■試験時間 60分

■遅刻と退出

試験開始後20分以内の遅刻は入室を認めますが試験時間は延長しません

■出題範囲

- ・7回「オーバーライド」から12回「GUIアプリケーション」までです
- ・教科書の例題や課題プリントで出題した問題を基本にして出題します
- ・教科書は11.3章「オーバーライド」～16章「グラフィカルなアプリケーション」です
但し、次は範囲から除きます
 - ★p.377「getClass()メソッドを使う」★13章「大規模なプログラムの開発」
 - ★p.514「無名クラスを使う」「ラムダ式を使う」

■出題形式

- ・○×問題や穴埋め、選択、説明問題、プログラミングなど多岐にわたります
- ・自主的にプログラミングを何度もこなし身に付けた学生を評価する問題を出題します
- ・webに公開している過去問を参照してください

■持ち込みできるもの 学生証（本人確認をします）、筆記用具

※学生証を忘れた場合は事前に学生課で仮学生証の発行をうけましょう（厳守）

■再試験について 選択科目のため、再試験は実施しません

■15週目講義について 答案の返却と解答の解説、成績の確認を行います

■その他

★試験の公平性を期するために試験前の質問は大歓迎しますが、試験後のお願いは一切受け付けできません。各自試験結果に納得のいくように努力をお願いします

★当日、体調不良や電車の遅延など止むを得ない事情により出席できない場合は、**当日中にメールで m-ishihara@fit.ac.jp まで連絡**をしてください。数日中に本人へ指示を出します